

工場概要

株式会社 東伸コーポレーション

目次

1	工場概要	2
2	工場の沿革	2
3	工場の組織図	3
4	有資格者	3
5	レディーミクストコンクリートの種類と品質基準	4～5
6	工場設備概要	6
7	原材料購入先	7
8	原材料規格	8～12
9	品質管理	9～14
10	設備管理	15
11	苦情	15
12	公害防止	15
13	工場案内図	16

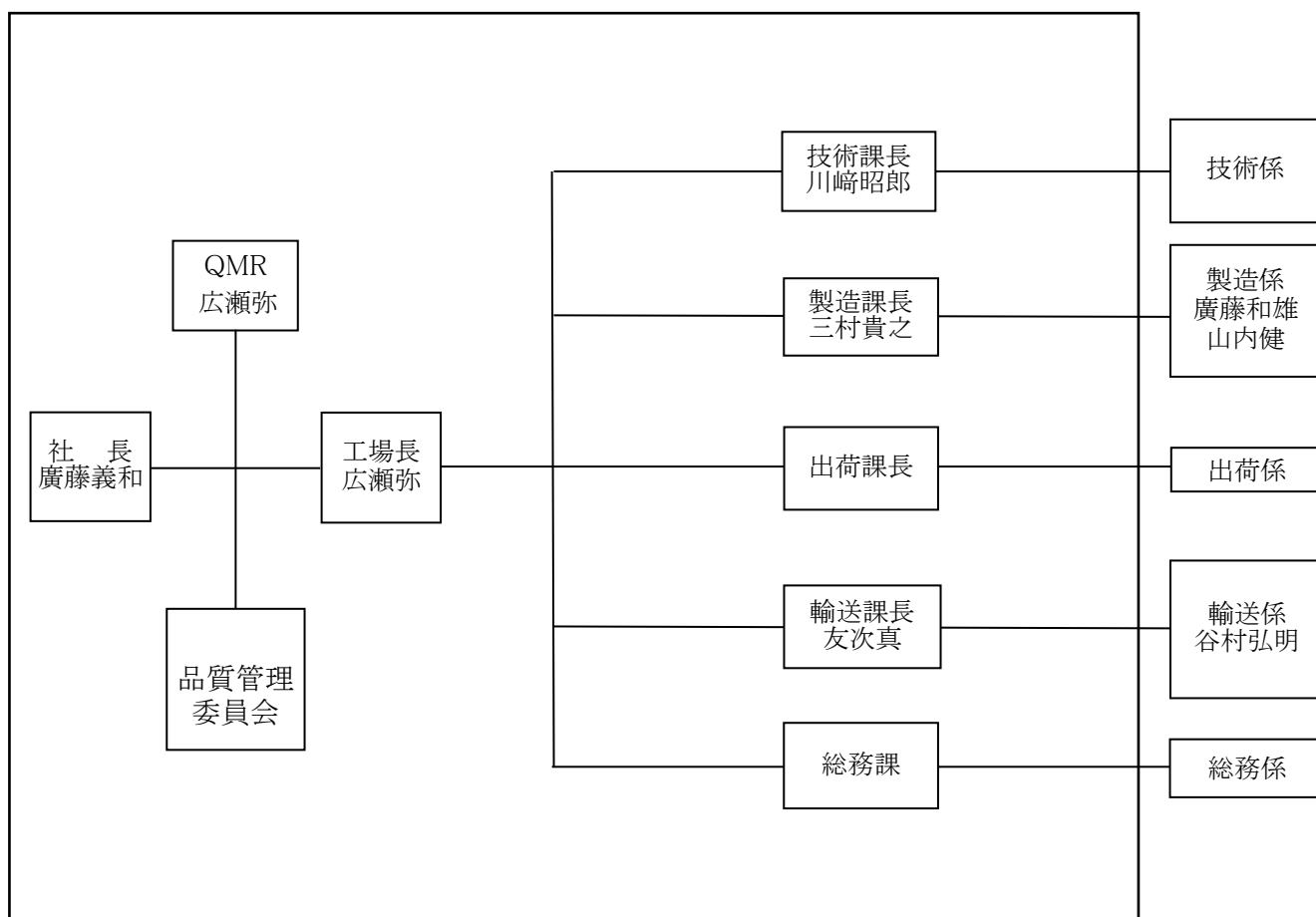
1、工場概要

名称	株式会社東伸コーポレーション
所在地	〒245-0053 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2066番地 TEL:045-815-1175 FAX:045-811-1392
敷地面積	2,342.06㎡
資本金	3,200万円

2、工場の沿革

昭和32年	横浜市西区高島通りで新港運輸として港湾荷役・一般貨物・建設資材販売を始める。
昭和35年	建設資材販売部門を東横産業として分離独立し本格的に始める。
昭和36年	当時横浜市保土ヶ谷区東希望ヶ丘105番地に移転し、骨材の生産を始める。
昭和39年	他の二事業と共に、三共生コンとして、当時では数少ないバッチャープラントを試験的に建設。
昭和41年	三共生コンを解体し、東伸興産株式会社設立。新プラントを建造、本格出荷開始。
昭和59年	日本工業規格表示許可
昭和63年	販売店代理店として株式会社横浜小型生コンを設立し、販売部門を独立。
平成13年	横浜市戸塚区上矢部町2066番地に新工場完成
平成14年2月	本社工場移転
平成14年3月	新本社工場日本工業規格表示認定、本格操業開始
平成17年6月	ISO9001・14001同時認証取得
平成18年5月24日	新JIS 日本工業規格表示認定 認証番号:GB0306005
平成19年3月	高強度コンクリート 37条単独認定
平成19年7月1日	販売店代理店の株式会社横浜小型生コンを株式会社東伸コーポレーションに社名変更
平成24年11月19日	高強度コンクリート 37条単独認定再取得 MCON-2825
平成26年7月1日	東伸興産(株)を吸収合併し株式会社東伸コーポレーションに事業承継
平成26年11月1日	高炉スラグ微粉末3000・4000 JIS 日本工業規格表示認定
平成30年7月23日	高強度コンクリート 37条単独認定 MCON-3993
令和1年9月1日	電気炉酸化スラグ JIS 日本産業規格表示認定
令和5年6月21日	付着モルタルの標準化
令和6年7月24日	JISスランプフロー「45～60」追加、JISスランプ「10」削除

3、組織図



4、有資格者

コンクリート診断士	1名
コンクリート主任技士	4名
コンクリート技士	5名
品質管理責任者	7名
一級建築士	1名
公害防止管理者（粉塵）	5名
特定化学物質等作業主任者	4名
B種除外施設等管理責任者	4名
運行管理者（貨物）	4名

5、レディーミクストコンクリートの種類と品質基準

普通コンクリート、舗装コンクリートに区分し、粗骨材の最大寸法、スランプ及び呼び強度を組み合わせた下表の○印となります。

コンクリートの種類	粗骨材の最大寸法 mm	スランプ又はスランプフロー cm	呼び強度											
			18	21	24	27	30	33	36	40	42	45	曲げ 4.5	
普通 コンクリート	20	8,12,15,18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		21	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		45	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
		50	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
		55	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-
		60	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	-
舗装コンクリート	20	2.5,6.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	

※スランプは荷卸し地点での目標値

協議のうえ、以下の事項については指定することができます。

指定または必要に応じて指定できる事項	株式会社東伸コーポレーションの通常使用
a) セメントの種類	普通ポルトランドセメント、高炉セメントB種 早強ポルトランドセメント
b) 骨材の種類	混合砂(千葉県:高知県:三重県=55:25:20を1本砂として使用) 混合砂に電気炉酸化スラグを混合 容積比で混合砂:電気炉酸化スラグ = 80:20 石灰石を二種類使用、質量比で埼玉県:高知県 = 70:30
c) 粗骨材の最大寸法	20mm
d) アルカリシリカ反応抑制対策の方法	安全と認められる骨材を使用
e) 骨材のアルカリシリカ反応性による区分	“A”(無害と判断されたもの)を使用
f) 呼び強度が36を超える場合は、水の区分	地下水を使用
g) 混和材料の種類及び使用量	使用にあたっては協議が必要になります。
h) 塩化物含有量の上限値が右の値と異なる場合は、その上限値	塩化物イオン(Cl ⁻)量として0.30kg/m ³ 以下
i) 呼び強度を保証する材齢	普通ポルトランドセメント、高炉セメントB種:28日 早強ポルトランドセメント:7日
j) 右に定める空気量と異なる場合は、その値	普通コンクリート、舗装コンクリート:4.5%
k) 軽量コンクリートの場合は、軽量コンクリートの単位容積質量	-
l) コンクリートの最高温度又は最低温度	5~38℃
m) 水セメント比の目標値(配合設計で計画した水セメント比の目標値)の上限	-
n) 単位水量の目標値(配合設計で計画した単位水量の目標値)	-
o) 単位セメント量の目標値(配合設計で計画した単位セメント量の目標値)	-
p) 流動化コンクリートの場合は、流動化する前のレディーミクストコンクリートからのスランプの増大量	-
q) その他の必要な事項	-

強度判定基準

- 1) 1回の強度結果は、購入者が指定した呼び強度の強度値^{注)}の85%以上
 - 2) 3回の試験結果の平均値は、購入者が指定した呼び強度値^{注)}以上
- 注) 呼び強度に小数点を付けて、小数点以下1けた目を0とするN/mm²で表した値

スランプの許容差

スランプ	許容差
8cm以上18cm以下	±2.5cm
21cm	±1.5cm ^{注)}

注) 高性能AE減水剤を使用する場合は、±2.0cmとする。

スランプフローの許容差

スランプフロー	許容差
40, 50, 55cm	±7.5cm
60cm	±10.0cm

空気量及びその許容差

コンクリートの種類	空気量	許容差
普通コンクリート	4.5%	±1.5%
舗装コンクリート		

塩化物含有量

塩化物含有量は、荷卸し地点で、塩化物イオン(Cl⁻)量として0.30kg/m³以下

容積

レディーミクストコンクリートの容積は、荷卸し地点で、納入書に記載した容積を下回らないこと。

6、工場設備概要

①原材料貯蔵設備

品名	最大貯蔵量
セメント	150t:2基、75t:4基
骨材	細骨材 300m ³ :2基、200m ³ :1基
	粗骨材 200m ³ :3基
混和剤	6000ℓ:6基、4000ℓ:3基、3000ℓ:1基
水	地下水 120t:2基、回収水(スラッジ水) 50t:3基

②プラント

製作会社	株式会社日工					
製作年月日	平成29年8月					
操作仕様	型式	DASH-HYPER-330				
	製造能力	3.3m ³ /バッチ×70バッチ/h=231m ³ /h(最大)				
	設定方式	インバータ制御				
	操作電源	200v 50Hz/60Hz				
ミキサ	形式	水平二軸形強制練りミキサ				
	容量	3300ℓ				
	電動機	45kw×2基				
	台数	1基				
計量器仕様	種類	セメント	細骨材	粗骨材	水	混和剤
	基数	2	1	2	1	2
	被計量物	6種類	2種類	4種類	3種類	10種類
	秤量(kg)	1,500	4,000	4,000	600	30
	目量(kg)	1.0	5.0	5.0	0.5	0.01

③その他

アジテータトラック	11t車:14台、8t車:8台、4t車:3台
バラセメント運搬車	18t車トレーラー 2台
ダンプ	25t車トレーラー 2台
洗車設備	同時 3 台洗車
排水中和装置	処理能力 3.0m ³ /h
フィルタープレス	処理能力 0.9m ³ /h
トラックスケール	40t
給油施設	20kℓ

7、原材料購入先

種類	品名	購入業者	生産者	産地又は出荷基地
セメント	普通(N)	各販売店	太平洋セメント(株)	横浜南SS 川崎SS 横浜北SS デイ・シイ川崎
	普通(N)	各販売店	住友大阪セメント(株)	横浜SS 鶴見SS
	高炉(BB)	各販売店	太平洋セメント(株)	デイ・シイ川崎 横浜北SS
	早強(H)	各販売店	太平洋セメント(株)	川崎SS
骨材	山砂(細目)	(株)豊田商店	DC千葉資源(株)	千葉県富津市湊
	石灰砕砂	(株)豊田商店	日鉄鉱業(株)	高知県吾川郡仁淀川町
	砂岩砕砂	(株)豊田商店	国見山資源(株)	三重県度会郡伊勢町村山
	電気炉酸化スラグEFS5-0.3NA	(株)星野産商	東京製鐵(株)	愛知県田原市白浜
	石灰碎石2005	太平洋セメント販売(株)	菱光石灰工業(株)	埼玉県秩父郡横瀬町
	石灰碎石2005	(株)豊田商店	日鉄鉱業(株)	高知県吾川郡仁淀川町
混和剤	チューホールEX50・EX50R	竹本技研(株)	竹本油脂(株)	東京
	チューホールHP-11・R			
	チューホールHP-70・R			
	AE-300			
	フローリックSV・RV	(有)タケショウ	(株)フローリック	東京
	フローリックSF500S・R			
	フローリックAE150			
	シーカメントJS・JSR	アドミックス(株)	シーカ・ジャパン(株)	東京
	シーカメント1100NT・NTR			
	シーカAER-50			
マスターグレンウム6500・6550	ホソリスソリューションズ(株)			
混和材	セラメントA	太平洋セメント販売(株)	(株)デイ・シイ	デイ・シイ川崎
	セラメント3000A			
練り水	地下水	-	-	(株)東伸コーポレーション
	回収水(スラッジ水)			

8、原材料規格

①セメント

普通ポルトランドセメント(太平洋セメント)の品質

種 類 項 目		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				
		J I S 規格値	採取検査 規格値	工場規格値	標準偏差	最大値 (最小値)
密度(g/cm ³)		-	-	3.16±0.02	-	-
比表面積(cm ² /g)		2500以上	-	2500以上	150以下	-
凝 結	水 量(%)	-	-	-	-	-
	始 発(分)	60 以上	-	60 以上	-	(60)
	終 結(時)	10 以下	-	10 以下	-	10
安 定 性		良	-	良	-	-
圧 縮 強 さ N/・	1日	-	-	-	-	-
	3日	12.5以上	12.5以上	12.5以上	2.5以下	-
	7日	22.5以上	22.5以上	22.5以上	3.0以下	-
	28日	42.5以上	42.5以上	42.5以上	3.5以下	-
酸化マグネシウム (%)		5.0 以下	-	5.0 以下	-	5.0
三酸化硫黄 (%)		3.5 以下	-	3.5 以下	-	3.5
強熱減量 (%)		5.0 以下	-	5.0 以下	-	5.0
全アルカリ量 (%)		0.75 以下	-	0.75 以下	-	0.75
塩化物イオン (%)		0.035 以下	-	0.035 以下	-	0.035

普通ポルトランドセメント(住友大阪セメント)の品質

種 類 項 目		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				
		J I S 規格値	採取検査 規格値	工場規格値	標準偏差	最大値 (最小値)
密度(g/cm ³)		-	-	3.15±0.02	-	-
比表面積(cm ² /g)		2500以上	-	2500以上	150以下	-
凝 結	水 量(%)	-	-	-	-	-
	始 発(分)	60 以上	-	60 以上	-	(60)
	終 結(時)	10 以下	-	10 以下	-	10
安 定 性		良	-	良	-	-
圧 縮 強 さ N/・	1日	-	-	-	-	-
	3日	12.5以上	12.5以上	12.5以上	2.5以下	-
	7日	22.5以上	22.5以上	22.5以上	3.0以下	-
	28日	42.5以上	42.5以上	42.5以上	3.5以下	-
酸化マグネシウム (%)		5.0 以下	-	5.0 以下	-	5.0
三酸化硫黄 (%)		3.5 以下	-	3.5 以下	-	3.5
強熱減量 (%)		5.0 以下	-	5.0 以下	-	5.0
全アルカリ量 (%)		0.75 以下	-	0.75 以下	-	0.75
塩化物イオン (%)		0.035 以下	-	0.035 以下	-	0.035

高炉セメントB種(太平洋セメント)の品質

種 類		高炉セメントB種 JIS R 5211				
		J I S 規格値	抜取検査 規格値	工場規格値	標準偏差	最大値 (最小値)
密度(g/cm ³)		-	-	3.04±0.02	-	-
比表面積(cm ² /g)		3000以上	-	3000以上	150以下	-
凝 結	水 量(%)	-	-	-	-	-
	始 発(分)	60 以上	-	60 以上	-	(60)
	終 結(時)	10 以下	-	10 以下	-	10
安 定 性		良	-	良	-	-
圧 縮 強 さ N/mm ²	1日	-	-	-	-	-
	3日	10.0以上	10.0以上	10.0以上	3.0以下	-
	7日	17.5以上	17.5以上	17.5以上	3.5以下	-
	28日	42.5以上	42.5以上	42.5以上	4.0以下	-
酸化マグネシウム (%)		6.0 以下	-	6.0 以下	-	6.0
三酸化硫黄 (%)		4.0 以下	-	4.0 以下	-	4.0
強熱減量 (%)		5.0 以下	-	5.0 以下	-	5.0
全アルカリ量 (%)		-	-	-	-	-
塩化物イオン (%)		-	-	-	-	-
ベースメントの全アルカリ (%)		-	-	0.70以下	-	-
高炉スラグ混入量 (%)		-	-	40~45%	-	-

早強ポルトランドセメント(太平洋セメント)の品質

種 類		早強ポルトランドセメント JIS R 5210				
		J I S 規格値	抜取検査 規格値	工場規格値	標準偏差	最大値 (最小値)
密度(g/cm ³)		-	-	3.14±0.02	-	-
比表面積(cm ² /g)		3300以上	-	3300以上	150以下	-
凝 結	水 量(%)	-	-	-	-	-
	始 発(分)	45 以上	-	45 以上	-	(45)
	終 結(時)	10 以下	-	10 以下	-	10
安 定 性		良	-	良	-	-
圧 縮 強 さ N/mm ²	1日	10.0以上	10.0以上	10.0以上	2.0以下	-
	3日	20.0以上	20.0以上	20.0以上	2.5以下	-
	7日	32.5以上	32.5以上	32.5以上	3.0以下	-
	28日	47.5以上	47.5以上	47.5以上	3.5以下	-
酸化マグネシウム (%)		5.0以下	-	5.0以下	-	5.0
三酸化硫黄 (%)		3.5以下	-	3.5以下	-	3.5
強熱減量 (%)		5.0以下	-	5.0以下	-	5.0
全アルカリ量 (%)		0.75以下	-	0.75以下	-	0.75
塩化物イオン (%)		0.02以下	-	0.02以下	-	0.02

②骨材

細骨材(種類:山砂、石灰砕砂、砂岩砕砂) + (電気炉酸化スラグ)

細骨材は清浄、強硬、耐火的かつ耐久的で適当な粒度をもち、ゴミ・泥・有機不純物・塩分などの有害量を含んではならない。

混合する原材料

種類	製造業者(生産者)	採取地	混合割合(容積比) ¹⁾
山砂(細目砂)	DC千葉資源株	千葉県富津市湊1260	55%
石灰砕砂	日鉄鉱業株	高知県吾川郡仁淀川町	25%
砂岩砕砂	国見山資源株	三重県度会郡南伊勢町村山1910	20%

種類	製造業者(生産者)	製造地	混合割合(質量比) ²⁾
電気炉酸化スラグ ウインドスターズ (EFS5-0.3NA)	東京製鐵株 (株)星野産商	愛知県田原市白浜	20%

注¹⁾ プレミックスされた混合砂の混合割合(容積比)

注²⁾ プレミックスされた混合砂への混合割合(容積比)

細骨材の品質

細骨材の品質は JIS A 5308 附属書JA 及び JIS A 5005 に適合し、合格するものとする。

細骨材の品質規格値

項 目	JIS規格値	工場規格値				
		山砂	砂岩砕砂	石灰砕砂	混合砂 ⁴⁾	
密度(g/cm ³)	表 乾	-	2.60±0.02	2.65±0.02	2.66±0.02	2.64±0.02
	絶 乾	2.5以上	2.5以上			2.5以上
吸 水 率 (%)	3.5以下・3.0以下	3.5以下	3.0以下		3.0以下	
安 定 性 (%)	10以下	10以下			10以下	
粒形判定実績率	54以上	-	54以上		-	
隣接するふるいに留まる量	45以下	-	45以下		-	
有害物	塩化物(NaCl)含有量 (%)	0.04以下	0.04以下	-	0.04以下	
	粘土塊量 (%)	1.0以下	1.0以下	-	1.0以下	
	微粒分量 (%) ³⁾	3.0以下・9.0以下	3.0以下	4.0±2.0	4.0±2.0	3.0以下
アルカリシカ反応性による区分	-	A: 無 害				

項 目	JIS規格値	工場規格値	
		電気炉酸化スラグ	混合砂 ⁵⁾
密度(g/cm ³)	表 乾	-	3.50±0.10
	絶 乾	3.1以上4.0未満	3.1以上4.0未満
吸 水 率 (%)	2.0以下	2.0以下	-
単位容積質量 (kg/L)	1.8以上	1.8以上	-
塩化物(NaCl)含有量 (%)	-	-	0.04以下
微粒分量 (%) ¹⁾	7.0を超えない	2.0±2.0	-
アルカリシカ反応性による区分	-	A: 無 害	

細骨材の粒度範囲

細骨材の粒度範囲は下表の範囲のものとする。

粒度範囲

骨材の種類	ふるいを通るものの質量分率 (%)							粗粒率の範囲
	10	5	2.5	1.2	0.6	0.3	0.15	
山砂	100	95~100	90~100	80~100	70~100	20~60	2~10	1.85±0.30
砂岩砕砂	100	90~100	48~68	15~55	0~39	0~23	0~8	3.80±0.15
石灰砕砂	100	90~100	54~74	19~59	2~42	0~25	0~9	3.80±0.15
電気炉酸化スラグ	100	95~100	45~100	10~70	0~40	0~15	0~10	3.20±0.20
混合砂 ⁴⁾	100	90~100	80~100	50~90	25~65	10~35	2~10	2.60±0.20
混合砂 ⁵⁾	100	90~100	80~100	50~90	25~65	10~35	2~10	2.70±0.20

注³⁾ 砂岩砕砂、石灰砕砂及び電気炉酸化スラグの微粒分量は、舗装コンクリート及びコンクリート表面がすり減りの影響を受けるものについては、JIS A 1103骨材の微粒分試験方法による微粒分量が5.0%以下のものを使用する。

注⁴⁾ 山砂、砂岩砕砂及び石灰砕砂の混合砂

注⁵⁾ 注²⁾の混合砂に電気炉酸化スラグを20%混合した混合砂

粗骨材(2005)

粗骨材は、清浄、強硬、耐火かつ耐久的で適当な粒度をもち、薄い石片・有機不純物・塩分などの有害量を含んではならない。

混合する原材料

種類	製造業者(生産者)	採取地	混合割合(質量比)
碎石2005	日鉄鉱業(株)	高知県吾川郡仁淀川町	30%
碎石2005	菱光石灰工業(株)	埼玉県秩父郡横瀬町	70%

粗骨材の品質

粗骨材の品質は JIS A 5308 附属書JA 及び JIS A 5005 に適合し、合格するものとする。

粗骨材の品質規格値

項 目	JIS規格値	工場規格値		
		碎石2005(鳥形)	碎石2005(菱光)	混合碎石(2005)
密度(g/cm ³)	表 乾	-	2.70±0.02	
	絶 乾	2.5以上	2.5以上	
吸 水 率 (%)	3.0以下	3.0以下		
粒 形 判 定 実 積 率 (%)	56以上	58以上		
実 積 率 (%)	-	64.0±2.0		
安 定 性 (%)	12以下	12以下		
す り へ り 減 量 (%)	40以下	35以下		
軟 ら か い 石 片 (%)	5.0以下	5.0以下		
有害物 微粒分量 (%)※	3.0以下	3.0±1.0	1.0±1.0	2.0±1.0
アルカリシカ反応性による区分	-	A: 無 害		-

※粒形判定実積率が58%以上の場合は、微粒分量の最大値を5.0%とすることができる。

粗骨材の粒度範囲

粗骨材の粒度範囲は、下表の範囲のものとする。

粗骨材の粒度範囲

ふるいの呼び寸法(mm) 骨材の種類(mm)	ふるいを通るものの質量分率(%)							粗粒率の範囲
	30	25	20	15	10	5	2.5	
碎石2005	-	100	90~100	-	20~55	0~10	0~5	6.60±0.20

※碎石の粒度範囲は、呼び寸法75μmのふるいに留まる試料を対象とする。

③水

コンクリート練り混ぜ用水は酸・塩類・有機物・その他コンクリート及び鋼材に影響を及ぼす物質を有害量含んではならない。

種類

練り混ぜ用水は地下水と回収水(スラッジ水)とする。(スラッジ水は高強度コンクリート及び呼び強度36以上には適用しない。)

品質

a) 地下水の品質は JIS A 5308 附属書JC に適合し、下表に合格するものとする。

地下水の品質規格値

項 目	工 場 規 格 値
懸濁物質の量	2g/L 以下
溶解性蒸発残留物の量	1g/L 以下
塩化物イオン(Cl ⁻)量	200mg/L 以下
セメント凝結時間の差	始発は30分以内、終結は60分以内
モルタルの圧縮強さの比	材齢は7日及び材齢28日で90%以上

b) 回収水(スラッジ水)の品質は JIS A 5308 附属書JC に適合し、下表に合格するものとする。

回収水の品質規格値

項 目	工 場 規 格 値
塩化物イオン(Cl ⁻)量	200mg/L 以下
セメント凝結時間の差	始発は30分以内、終結は60分以内
モルタルの圧縮強さの比	材齢は7日及び材齢28日で90%以上

混和剤

混和剤は JIS A 6204 に適合するものとする。

種類及び銘柄

AE減水剤標準形 I 種・AE減水剤遅延形 I 種・高性能AE減水剤標準形 I 種及び、高性能AE減水剤遅延形 I 種とし、下表に適合するものとする。

混和剤の品質規格値

() 内は遅延形 I 種

項 目		工 場 規 格 値	
A E 減 水 剤 ・ 標 準 遅 延 形	減 水 率 (%)	10以上	
	ブリーディング量の比 (%)		
	凝結時間の差 (min)	始 発	-60~+90・(+60~+210)
		終 結	-60~+90・(0~+210)
	圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上
		材齢 28日	110以上
	長さ変化比 (%)	120以下	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数%)	60以上		
高 性 能 A E 減 水 剤 ・ 標 準 遅 延 形	減 水 率 (%)	18以上	
	ブリーディング量の比 (%)	60以下 (70以下)	
	凝結時間の差 (min)	始 発	-60~+90・(+60~+210)
		終 結	-60~+90・(0~+210)
	圧縮強度比 (%)	材齢 7日	125以上
		材齢 28日	115以上
	長さ変化比 (%)	110以下	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数%)	80以上	
経 時 変 化 量	スランプ(cm)	6.0以下	
	空気量(%)	±1.5以内	

混和剤の銘柄別・密度

項目	種類		AE減水剤	高性能AE減水剤
	品名			
塩化物イオン (Cl ⁻ 量)			0.02 kg/m ³ 以下	0.02 kg/m ³ 以下
全アルカリ量 (Na ₂ Oeq)			0.30 kg/m ³ 以下	0.30 kg/m ³ 以下
密 度 (g/cm ³)	チューポールEX50		1.02~1.04	-
	チューポールEX50R		1.03~1.05	-
	チューポールHP-11		-	1.03~1.11
	チューポールHP-11R		-	1.04~1.12
	チューポールHP-70		-	1.00~1.08
	チューポールHP-70R		-	1.01~1.09
	AE-300		1.03~1.07	-
	シーカメントJS		1.060~1.110	-
	シーカメントJSR		1.060~1.110	-
	シーカメント1100NT		-	1.050~1.080
	シーカメント1100NTR		-	1.060~1.100
	シーカAER-50		1.055~1.075	-
	フローリックSV		1.06~1.12	-
	フローリックRV		1.06~1.12	-
	フローリックSF500S		-	1.02~1.10
	フローリックSF500R		-	1.02~1.10
	フローリックAE150		1.04~1.08	-
	マスターグレンウム6500		-	1.02~1.11
マスターグレンウム6550		-	1.04~1.13	

混和材

混和材は JIS R 6206 に規定された高炉スラグ微粉末4000、高炉スラグ微粉末3000として下品質に適合するものとする。

高炉スラグ微粉末4000(セラメントA)の品質

種 類		高炉スラグ微粉末4000 JIS R 6206
項 目		JIS 規格値
密度(g/cm ³)		2.80以上
比表面積(cm ² /g)		3500以上5000未満
活性度数 (%)	材齢7日	55 以上
	材齢28日	75 以上
	材齢91日	95 以上
フロー値比 (%)		95 以上
酸化マグネシウム (%)		10.0 以下
三酸化硫黄 (%)		4.0 以下
強熱減量 (%)		3.0 以下
塩化物イオン (%)		0.02 以下

高炉スラグ微粉末3000(セラメント3000A)の品質

種 類		高炉スラグ微粉末3000 JIS R 6206
項 目		JIS 規格値
密度(g/cm ³)		2.80以上
比表面積(cm ² /g)		2750以上3500未満
活性度数 %	材齢28日	60 以上
	材齢91日	80 以上
フロー値比 (%)		95 以上
酸化マグネシウム (%)		10.0 以下
三酸化硫黄 (%)		4.0 以下
強熱減量 (%)		3.0 以下
塩化物イオン (%)		0.02 以下

9、品質管理

原材料 受け入れ検査	セメント セラメントA セラメント3000A	数量 種類 銘柄 生産者	1車毎	
		品質成績書の確認	1回/月	
		圧縮強さ(抜き取り検査)	1回/6ヶ月 ※セメントのみ	
	骨材受入	最大寸法 種類 石質 粒形 異物	1車毎	
	石灰碎石2005	密度 吸水率 粒度 粗粒率 粒形判定実績率 微粒分量	1回/月	
		安定性 すりへり減量	1回/12ヶ月(骨材業者依頼)	
		アルカリシリカ反応性	1回/6ヶ月(骨材業者依頼)	
		山砂	密度 吸水率 粒度 粗粒率 粘土槐量 微粒分量	1回/月
	山砂	有機不純物 安定性	1回/12ヶ月(骨材業者依頼)	
		アルカリシリカ反応性	1回/6ヶ月(骨材業者依頼)	
		砕砂	密度 吸水率 粒度 粗粒率 隣接するふるいに留まる量 粒形判定実績率 微粒分量	1回/月
			アルカリシリカ反応性	1回/6ヶ月(骨材業者依頼)
	電気炉酸化スラグ		密度 吸水率 粒度 粗粒率 微粒分量	1回/月(骨材業者試験表確認)
			アルカリシリカ反応性	1回/6ヶ月(骨材業者試験表確認)

区分	検査対象	検査項目	頻度	
原材料受け入れ検査	水(地下水)	懸濁物質の量	1回/12ヶ月(外注依頼)	
		溶解性蒸発残留物の量		
		塩化物イオン(Cl ⁻)量		
		セメントの凝結時間の差		
		モルタルの圧縮強さの比		
	水(スラッジ水)	塩化物イオン(Cl ⁻)量	1回/12ヶ月(外注依頼)	
		セメントの凝結時間の差		
		モルタルの圧縮強さの比		
	混和剤	銘柄	1車毎	
		密度		
数量				
品質成績表の確認		1回/6ヶ月		
工程検査	粗骨材	実績率	1回/週	
		表面水率	1回/週・雨天時	
	細骨材	粒度・粗粒率	1回/日	
		表面水率	3回/日以上	
	スラッジ水	濃度測定(JIS A 1806)	2回/日以上、1回/3ヶ月式見直し	
	コンクリート	(目視検査)計量値 スランプ・スランプフロー 状態 容積 0点確認	全バッチ	
		スランプ・スランプフロー 空気量 コンクリート温度 単位水量	2回/日以上	
		圧縮強度	1回/日	
		容積	1回/月	
		計量器	動荷重検査	1回/月
製品検査	コンクリート	スランプ・スランプフロー 空気量 コンクリート温度 圧縮強度	N=1回/150m ³ BB=1回/100m ³ H=1回/50m ³ BF=1回/50m ³	
		塩化物含有量 容積 ※工場出荷時に行う	1回/月	
		運搬	現場着時間が1.5時間 以内	1車毎

10、設備管理

設備	管理項目	頻度
圧縮試験機	校正	1回/12ヶ月
各種はかり	校正	1回/12ヶ月
計量装置	静荷重検査	1回/6ヶ月
ミキサ	練り混ぜ性能試験	1回/12ヶ月
運搬車	トラックアジテータの性能試験	1回/36ヶ月
検査設備	日常点検 定期点検	-
製造設備	日常点検 定期点検	-

11、苦情

社外からの苦情に対しては、これを最重要課題として捉え、素早く確実に対処すると共に、徹底した原因追及並びに原因の除去及び再発防止を図ります。当社はこれら一連の活動により、顧客の信頼を得ることを目指し、これらのデータを品質向上の為の貴重な資料として活用しています。

12、公害防止

工場の操業により発生する、騒音・振動・粉塵・排水によって生じる公害の防止及び軽減を図り、環境と調和し、地域の皆様に信頼される工場の運営を目指しています。

工場案内図

株式会社 東伸コーポレーション
 〒245-0053 戸塚区上矢部町2066番地
 TEL 045-815-1175
 FAX 045-811-1392

最寄り駅	JR戸塚駅	
利用交通機関	神奈中バス	タクシー
所要時間(距離)	20分(2km)	15分(2km)

